

2024年度

事業報告

自 2024年4月 1日

至 2025年3月31日

公益財団法人東洋紡バイオテクノロジー研究財団

2024年度 事業報告

1. 事業の状況

(1) 概況

本年度は、当財団の目的である「バイオテクノロジーの研究開発が、医療・食料・資源・エネルギー・環境などの人類の福祉にかかわる諸問題の解決に有力であることに期待し、これらの科学技術の調査、研究開発を促進し、その成果を通じ、より高度な文明社会の創造に寄与する」ことに貢献すべく、以下の事業を実施した。

(ア) 長期研究助成金の交付

(イ) 各種資料の刊行

(2) 長期研究助成金の交付

令和6年3月4日開催の2023年度第2回通常理事会で決定した事業計画に基づき、2024年7月1日から8月31日まで助成希望者の公募を行った。41名の応募者があり、10月11日までに全選考委員により書類審査が行われ、10月28日に選考会を開催し、助成候補者を選考した。

さらに、2024年度第2回臨時理事会での承認を経て、5名に長期研究助成金の支給を決定した。

2025年2月17日に東洋紡本社会議室で贈呈式を開催した。

2024年度 長期研究助成金 贈呈者一覧

氏名	所属 身分	留学先 指導教官	研究テーマ
相澤 彩美子 アイザリ アミコ	慶應義塾大学大学院 理工学研究科 解放環境科学専攻 大学院生	University of Siena, ITA Federico Rossi	ニューラルネットワークを用いた閉ループ制御システムによる乳癌組織形態の制御
飯島 綾菜 イジマ アヤ	筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 大学院生	Icahn School of Medicine at Mount Sinai, U.S.A. Brian S. Kim	アトピー性皮膚炎におけるインターロイキン 18(IL-18) の機能解析及びその治療応用
岡部 恵美子 オカベ エミコ	理化学研究所 生命機能科学研究センター 老化分子生物学チーム 研究員	Johns Hopkins University, U.S.A Takanari Inoue	RNA 顆粒制御プローブを用いたホルミシス効果の継承におけるRNA 顆粒の機能解析
福津 佳苗 フクツ カエ	北海道大学大学院 医学研究院 医員	Singapore Eye Research Institute, SGP Gavin Tan	眼底写真を用いた全身性疾患の網膜バイオマーカーの探索
山尾 啓熙 ヤマオ ヒロキ	東北大学大学院 生命科学研究科 脳生命統御科学専攻 大学院生	Harvard University, Department of Molecular and Cellular biology, U.S.A. Florian Engert	グリア細胞による精神状態制御機構の解明

(3) 各種資料の刊行

- a. 2024年度版のパンフレットとしてA4版、33頁の小冊子を刊行した。掲載内容は「財団の概要」、「財団名簿」、「事業概要」、「2023年度長期研究助成金受贈者代表感想文」、「2022年度長期研究助成金受贈者報告文」、「最近の事業実績(平成25年度～2022年度)」及び「募集要項」などである。
- b. 事業記録(2019年度～2023年度)として A4版、98頁の小冊子を刊行した。掲載内容は「財団概要」、「事業概況」、「研究助成記録(2015年度以降の帰国報告、2019年度以降の留学計画および帰国報告)、及び「資料編」などである。

2. 2024年度年間事業等一覧

2024年

- | | |
|-----|---|
| 5月 | 2024年度第1回通常理事会 |
| 6月 | 2024年度定時評議員会 |
| 7月 | 2024年度版パンフレット刊行
2024年度長期研究助成公募開始(8月31日まで) |
| 10月 | 長期研究助成候補者選考(書類審査、選考会) |
| 12月 | 2024年度第2回臨時理事会(2024年度助成金贈呈者承認の件;
決議の省略による開催) |

2025年

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 2月 | 2024年度長期研究助成贈呈式 |
| 3月 | 2024年度研究助成受贈者対外発表
2024年度第2回通常理事会 |

以上

附属明細書

附属明細書は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2025年4月
公益財団法人
東洋紡バイオテクノロジー研究財団